

2023年7月

2022年度（令和4年度）

港湾厚生関連施設

事業報告書

指定管理者

一般社団法人 横浜港湾福利厚生協会

<事業報告>

- 1 利用実績（利用者数等）
- 2 管理業務の実施報告
- 3 利用状況分析報告
- 4 利用者アンケートの結果及び対応状況
- 5 収支決算書
- 6 自主事業の実施状況に関する事項
- 7 研修等の計画・実施
- 8 自己評価について
- 9 その他

1 利用実績（利用者数等）

（1）食堂利用者数

単位：人

港湾厚生関連施設名	2022年度	2021年度	増△減	備考
山下ふ頭港湾厚生センター（本館）	80,235	80,407	△172	山下ふ頭
大黒ふ頭港湾厚生センター	85,069	84,972	97	大黒ふ頭
大黒ふ頭レストハウス	73,289	80,337	△7,048	〃
出田町ふ頭港湾厚生センター	71,431	56,274	15,157	出田町ふ頭
本牧ふ頭港湾厚生センター	59,758	55,113	4,645	本牧ふ頭
港湾労働者本牧ふ頭厚生施設	4,165	3,535	630	〃
本牧ふ頭B突堤厚生施設	25,991	24,986	1,005	〃
計	399,938	385,624	14,314	

（2）売店利用者数（直営店）

単位：人

港湾厚生関連施設名	2022年度	2021年度	増△減	備考
出田町ふ頭港湾厚生センター	5,229	5,465	△236	出田町ふ頭
本牧ふ頭港湾厚生センター	412,639	416,320	△3,681	本牧ふ頭
計	417,868	421,785	△3,917	

※出田町ふ頭港湾厚生センターの売店は2023年3月31日をもって営業終了

（3）会議室利用件数

単位：件

港湾厚生関連施設名	2022年度	2021年度	増△減	備考
横浜市港湾労働会館	3,255	2,488	767	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、横浜市の対応方針に基づき利用人数の制限を実施

2 管理業務の実施報告

（1）施設及び敷地の使用許可に関する業務

単位：件数

港湾厚生関連施設名	使用許可関係				工作物関係		自動車保管場所関係	
	使用申請	使用許可	変更申請	変更許可	設置・変更申請	設置・変更許可	使用申請	使用許可
山下ふ頭港湾厚生センター（本館）	2	2						
山下ふ頭港湾厚生センター（別館）	2	2						
大黒ふ頭港湾厚生センター	4	4						
大黒ふ頭レストハウス	4	4						
出田町ふ頭港湾厚生センター	1	1						
横浜市港湾労働会館	11	11					6	6
本牧ふ頭港湾厚生センター	1	1						
港湾労働者本牧ふ頭厚生施設	1	1						
本牧ふ頭B突堤厚生施設	1	1						
計	27	27					6	6

(2) 施設、設備及び敷地の保守管理に関する業務

基本協定書第9条2項の別紙3「仕様書」に記載されている「4 港湾厚生関連施設の管理に関する業務の基準」に基づき、必要な維持管理業務の経費節減と中長期的な費用対効果の向上を重視して、常に精査し、効率的な業務の推進を図りました。

保守管理の詳細については、「指定管理月報」にて報告しております。

2022年度は引き続き横浜市港湾労働会館にて横浜市の「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応方針」に基づき会議室の定員を通常の7割程度として営業いたしました。

2020年8月から指定管理9施設において神奈川県「感染防止対策取組書」に参加しております。

※2023年5月7日をもって終了

3 利用状況分析報告

(1) 食堂利用者数

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一部店舗では依然として利用者の減少が続いているものの、食堂全体の利用者は回復傾向にあり、前年度より14,314人増となりました。

(2) 売店利用者数

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者の減少が続いており、売店全体で前年度より3,917人減となりました。

(3) 会議室利用件数

横浜市港湾労働会館は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による利用人数の制限を引き続き実施しておりましたが、利用件数は回復傾向にあり、前年度より767件増となりました。

4 利用者アンケートの結果及び対応状況

2023年2月から3月にかけて実施しました。

全体的に満足の評価を多く、特に清掃に対しては今年度も高評価をいただいております。引き続き清潔で快適な施設を維持し、多くの利用者に満足いただくよう努めてまいります。

アンケート集計結果は、「指定管理月報」にて報告しております。

5 収支決算書

別紙のとおり

6 自主事業の実施状況に関する事項

(1) グリストラップ槽清掃（簡易清掃）

実施施設：給食センター、全食堂

(2) AED（自動体外式除細動装置）

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、大黒ふ頭港湾厚生センター、
横浜市港湾労働会館、本牧ふ頭港湾厚生センター

※全施設で救命活動はありませんでした。

(3) 玄関マット

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、大黒ふ頭港湾厚生センター、
横浜市港湾労働会館、本牧ふ頭港湾厚生センター、本牧ふ頭 B 突堤厚生施設

(4) 洋式トイレの便座クリーナー

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、横浜市港湾労働会館、
本牧ふ頭港湾厚生センター

(5) 防犯カメラ

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、横浜市港湾労働会館、
大黒ふ頭港湾厚生センター、本牧ふ頭港湾厚生センター

(6) 機械警備の実施

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館・別館、大黒ふ頭港湾厚生センター、
大黒ふ頭レストハウス、本牧ふ頭港湾厚生センター

(7) インターネット接続サービスとして利用できる無料 Wi-Fi 設備の設置

実施施設：山下ふ頭港湾厚生センター本館、横浜市港湾労働会館、
大黒ふ頭港湾厚生センター、本牧ふ頭港湾厚生センター

(8) その他

港湾労働者の福利厚生事業や労働組合活動並びに横浜市主催・協賛のイベント等において、施設の無償貸付及び開放を行い、利用促進を積極的に行いました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりザよこはまパレードやメーデーの中止、または各労働組合の旗開き開催自粛の動きがあったため、例年と比較して貸付件数は減少しております。

日付	港湾厚生関連施設名	イベント名	貸出・開放施設
5月26日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	健康診断（港湾）	会議室
7月15日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	健康診断（港湾）	〃
10月2日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	労働組合定期大会（港湾）	〃
10月16日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	労働組合定期大会（港湾）	〃
10月22日	山下ふ頭港湾厚生センター本館	労働組合定期大会（港湾）	〃
7月16日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
8月30日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
8月31日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
9月6日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
9月10日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
9月24日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
9月30日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
10月1日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
10月16日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
10月22日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
10月23日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
11月14日	横浜市港湾労働会館	労働組合定期大会（港湾）	〃
計		17件	

7 研修等の計画・実施

(1) 横浜市が開催する研修会への参加

テーマ「人権啓発研修」 開催日：2022年11月2日（水）他

(2) 食品衛生講習会の開催

衛生意識の向上と食品事故等の防止のため、中福祉保健センターから講師を招き「食品衛生講習会」を開催しました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各店舗の食品衛生責任者を中心に参加者を限定して開催しました。

開始日時：2022年6月24日（金）15時00分～

開催場所：山下厚生センター別館 4階会議室

受講者数：18名

講習内容：食中毒予防・食品の衛生等について

(3) 避難訓練の実施

災害発生時における初動対応の確認と防災意識向上のため、避難訓練を実施しました。

開始日時：①2022年9月21日（水）14時00分～

②2023年2月27日（月）14時00分～

開催場所：山下ふ頭港湾厚生センター本館

参加者数：約40名

訓練内容：火災発生時の連絡体制から初期消火までを確認し、避難誘導の実施

8 自己評価について

長らくの新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用者の大幅な減少から、回復傾向にあり食堂や会議室においては昨年度より増加いたしました。

利用者アンケートにおいても、全体的に良好な評価を頂いており、利用者のニーズに応え満足度を高める業務を適切に遂行できたと考えております。

9 その他

前年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染対策として、全9施設のエントランス付近や受付窓口等に手指用アルコール除菌液や非接触型の体温計を設置しました。

前年度に引き続き、省エネルギーの一環として各施設の夏季室温を28度に保つ設定をしました。

横浜市において本牧ふ頭港湾厚生センターのUGS設置工事、大黒ふ頭港湾厚生センターのボイラーポンプ改修工事及び1階売店バックヤード排水管改修工事を行いました。

指定管理施設 2022年度収支決算書

全施設

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理料	82,214,999	維持管理運営費	85,441,648
自主提案事業収入	0	人件費	24,690,981
指定管理施設運営支援金	1,778,000	消耗品費、備品購入費等	8,250
		光熱水費	9,795,998
		清掃費	26,228,908
		安全管理費・設備保守点検費	18,355,731
		保険料	220,240
		小破修繕費	2,026,866
		租税公課等	547,087
		消費税	3,567,587
		その他支出	0
		自主提案事業による支出	6,171,060
		自主提案事業	6,171,060
収入合計	83,992,999	支出合計	91,612,708
収支差額(不足額)	7,619,709		
合計	91,612,708	合計	91,612,708